



「外面的なものでなく…心の中の隠れた人गरらを飾りにしなさい」

(第一ペテロ 3:3、4)

ハレルヤ！ まだ、暑いですが、カレンダーは、秋ですね。お元気でしょうか。応援いただきました夏の様々なチャレンジ企画、祝福と感謝いっぱいでした。まずは、第8回チア東北サポート（7月23日～28日）、そしてチア・サマーキャンプ（8月9日～11日）、また、8月25日には、サメに腕を奪われ、その後、サーファーの全米チャンピオンになり、今、ワールドカップ転戦中の「ベサニー・ハミルトン（ホームスクーラー）、被災地に緊急来日！」の企画（主催：サマリタンズ・パース 後援：チア・にっぽんほか）が行われました。どれも、全力投球で、思い切りできて、感謝の夏でした。

秋は、チア・オリンピックで始まります。中学までホームスクーラーだった阪神タイガースのスタンリッジ投手（現在、阪神で防御率1位）がインタビューに応じてくださり、チア・オリンピックへの励ましのメッセージもくれました。11月の白馬セミナーの受付も始まりました。また、ウォルト・ディズニー・スタジオ社との話し合いも進み、上記、映画「ソウル・サーファー」の全国試写会+DVD販売会が、12月5日から3ヶ月間、期間限定で、許されることになりました。それに2週間先だって、第1回として、白馬セミナー会場で、上映の扉も開かれています。とても楽しみです。

前回、お伝えしました病気と闘っている、藤本多真恵ちゃん（4ヶ月）、2ヶ月あまり昏睡状態が続いたジャスミン・ヤングちゃん（23）らの闘病も続いています。ジャスミンちゃんは、2ヶ月ぶりに意識が回復し、リハビリへ、多真恵ちゃんは、最後と言われてから1週間経った今日も、がんばっています。アメリカに出張中だった藤本さんも再会できました。神さまの不思議な業を覚えます。神さまにあって、全てが益とかえられていくことを示され、励まされています。

個人的には、次男のジョセフ（3才11ヶ月）と一緒に来日、8月1日から31日間、一緒にフル回転で過ごしました。東京、仙台、弘前、仙台、東京、仙台、札幌、東京、、、と、多くの皆さんに会いがってもらいながら、飛び回れました。

収穫の秋、イエス様を見続けて、また、力をいただきつつ、歩めればと祈っています。オリンピックや白馬へのご参加、お祈りをよろしくお願いします。皆さんへの祝福を祈っています。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

形よりも、本質をめざして — 第8回チア東北サポートを終えて

チア東北サポートでは、24名の有志が、恵まれた時を過ごしました。釜石では、私たちが物資サポートに向かった駐車場に、10枚あまりの大漁旗が掲げられ、僕たちを待っていてくれました。それ見た瞬間、涙が出ました。「1年半経って、何てすごい絆が与えられたのだろう！」

今回も、大船渡、釜石、陸前高田、仙台市宮城野区、若林区、、、6日間、物資配布や泥かき・壁はがしにと、まわらせていただきました。それぞれの地で、僕らは、神様に、そして、被災地のみんなに、これほど愛されていたのか、、、と感動しました。

この1年半、感謝なことに、心を開いてくださる「顔見知り」が増えていきました。今回は、さらに、その輪を、神さまが広め、深めてくださいました。「私たち、来させていただくのが、もしかすると、今回が最後になるかもしれません。私たちのチア・マガジン、今回、初めて持ってきました。皆さんとの出会い、私たちや聖書のこと、ボランティアの背



大漁旗を10枚、掲げ、待っていてくれた——
第8回チア東北サポート（7月24日 釜石市浜町）

景のこと書いてます」と紹介し、置きました。ほとんどの皆さん、喜んで持って行ってくれ、というか、「私もほしいです」ともらいに来てくださり、びっくりしました。

大漁旗とお煮しめと虹の架け橋と

釜石で、私たちの歓迎に掲げられた、青、赤、黄、オレンジと、色鮮やかな大漁旗。畳2畳分ぐらいある、大きな旗10枚あまりが、いつも物資を配給する浜町の駐車場の上にロープが回され、所狭しとつり下げられていたのです。鯉のぼりか、運動会の万国旗か、映画の「黄色いハンカチ」みたいに、青空の下、風に大きくなびいているのです。いつもの会場に近づいたバスの中で、皆で祈り、顔を上げると、窓からそれが見えて、「うわ!」と思い、「すごい歓迎だ!!」とわかって、涙が出てきました。後で聞くと、被災者の皆さんは、私たちを迎えるために、駐車場の草刈りをし、また、お煮しめやおにぎりを握って、ある人は会社を休んで、待っていてくださったのだそうです。「駐車場、この前まで草ボウボウだったんだー。でも、チアのみんなに申し訳無いうって、一生懸命、草、刈ったんだよ」「今日は会社、休んだの。朝早くから、お煮しめ作ったんだよー」と、笑顔。何ということでしょうか。

いつものように、皆にあいさつをし、野菜や果物、生活物資、衣料品等を配りました。私たちも入れて、約80人、わいわい賑わう中で、話しが盛り上がる場面が多々、ありました。「前にも来てくれたよね。私、目がほとんど見えないの。でも、声を聞いてわかったよ。前に、お母さんと来てくれたでしょ。大きくなったねー」「私たち、手紙、交換してたの。また、会えた。うれしい」「ご自宅まで運んでほしいということで、行ってきました。震災の時の話とかいろいろしてくれて。上がっていきなさいって言って、ジュースももらって」…。

一段落した後で、駐車場の一角にブルーシートを敷き、お花見かハイキングみたいな感じで、準備してくださったお昼ご飯を食べました。BGMは、釜石音頭です。食前の祈りということで、イエス様に、浜町の皆さんへの感謝と祝福のお祈りをみんなですて、お昼ごはスタート。「すごい、おいしい!」「このお煮しめ、どう作ったんですか。作り方を教えてください!」。会場では、別れの風船が約40個、準備されていました。お別れのことばをマジックで書くという企画。T会長さんの、心のこもった演出です(^)。20個ずつ束になった風船、青空のかなたに飛ばされて間もなく、取材に来ていた地元のTV局のディレクターさんが、「あ、空に虹が架かっているよ! 風船の向こうだよ」と教えてくれました。「希望の虹」、「神様からの約束の

虹」という感じで、とても感動でした。今回で、一区切りとお伝えして、向かいましたが、「また、導かれる時に来ますね」「ぜひ!」と言って別れました。(当時の様子の一部を地元のTV局が10分ほど、レポートしてくれています。チアHPでどうぞ。[www.cheajapan.com])

最後の漁具店の閉店と土鍋

その後、B漁具店を訪ねました。ご主人を津波で失いながら、「釜石、最後の漁具店」として経営していたBさんです。4軒のうち、3軒は津波で流されていました。でも、その最後の漁具店も閉じられることになったことをニュースで知りました。

昨年6月の第3回チア東北の時、牡鹿半島の漁師さんたちの港のがれき処理を手伝う時、「今、何が必要ですか」と伺った時に、求めてくれた物資の一つが、魚網を切るための特別なナイフでした。東京やインターネットでは見つからず、釜石・浜町のT会長さんに相談して、連れて行ってもらったのが、Bさんのお店でした。「ありますよ」と言って、探し出してくれて、とても喜びました。奥さんは亡くなったご主人のことを話してくれました。まず、奥さんを避難させ、その後、店のシャッターを下ろしにいったご主人が流されてしまったいきさつです。「仕方ない。これも定め、あきらめるしかないと思って」と聞き、胸が痛かったです。果物や野菜、そして聖書等を持っていくと、「ただでは絶対に受け取れない」と3000円くれたり、私たちの次のボランティア先(陸前高田)の人へどうぞと、立派な出刃(デバ)包丁をくれたり、…。背筋がすっとし、ぴりっとした女主人の気概を感じて、これは受け取るしかないと思い、3000円を、お気持ちと共にもらって帰ったりしました。雰囲気、亡くなった私の祖母の若い時に似ている方です。その後も何度か訪ね、「牡鹿半島の漁師さんたちも、陸前高田の皆さんも、すごく喜んでました」と伝えたりもしました。

そんなBさん、どこかに行ってしまう前に、もう一度、会いたいと思って訪ねました。今回は、店を閉じる…、ということで、建具屋さんやいろいろな方が来ておられる時でした。予約無しで行って、会えたので、とてもうれしく、Bさんはやっぱり、「ただでは受け取れない」と言って、「これ、みんな食べてりする時に役に立つのでは、…」と土鍋を持ってきてくれました。「2セット持ってって」とおっしゃるものの、あまりにも立派な土鍋なので、「1つでうれしいです。ありがとうございます」と1つ、受け取りました。でも、ちょっと寂しそうでした。後で考えて、もしかして、店を閉じるということで処分しなければならず、2つもらった方が喜ばれたのかな、…、と思いました。「写真撮っていいですか」と聞くと、「え、写真撮ってくだ

さるの？」と笑ってくれて、送り先の仮設の住所もくれました。とにかく、Bさんとも、心の絆が与えられたみたいで、これもうれしかったです。

具合、あんまり良くないの… 陸前高田・仮設住宅にて

陸前高田の仮設住宅はCさんがいつも窓口になってくれています。Cさん、「具合は、あんまり良くないの」とのこと。そんなCさんへの励ましになれば、って祈りつつ、物資の支援をしました。いつも、服探し、最後まで楽しそうにやってるので、とても感謝でした。「バスで飲んでって」とCさん、みんなの分のジュースを差し入れてくれました。

野菜しゃぶしゃぶ…仙台・宮城野区

宮城野区では、サマリタンズ・パースの皆さんからの支援要請を受けて、泥かきや壁はがし、掃除等に向かいました。家主のD夫人は、24人のホームスクーラーたちの働きをととても感動してくれていました。お昼の頃から、「Dさん家族に祝福がありますように」と祈り終わると、涙を流しておられました。ご主人と3家族ほど共同で、レタス等を中心としたハウス野菜の復興農場を起業しておられました。翌日の昼は、そのE復興農場で取れたたのベビーレタスやチンゲン菜とか持ってきてくれ、野菜しゃぶしゃぶを24人に、もてなしてくれました。これも、すごくおいしかったです。

また来てくれたらうれしいな！ …仙台・若林区

7度目になる若林区でも、今日は、暑いでしょう、と、E専務、製材所の中に、交わりや物資の配布場所を提供してくれ、G社長は、「また、来てくれたらうれしいな。来てくださいよ。みんな楽しみにしてるから、」と私たちを励ましてくれました。今回は、果物・野菜・日用品や服に加えて、一昨日、昨日と出会って作業した宮城野区のE復興農場からも、野菜を仕入れました。また、いつもサポートしてくれている明泉学園の衣服も、若林区用にも、新たに確保して持ってきました。去年、50人あまりで、必死に泥かきをしたG社長の古い大きな家とかも、少し改築が進み、その様子も見れたこともうれしかったです（流された機材は、10億円あまりのことだったし、30名近くスタッフがいた会社も20人数名、解雇せざるをえず、大変な中です）。でも、今、少し元気そうで、良かったです。「ここのみんなは、キリストさんにずいぶん、感謝してるんだ。うちは、商売してるから、頼まなかったけど、みんな家を直してもらったりね。チアの皆さん、こうして顔見せてくれて、また、いろいろと必要を考



泥かきの後に、家主さん、野菜しゃぶしゃぶの差し入れ！
（農場から収穫したばかり）おいしい！（仙台・宮城野区）

えて持ってきてくれたり、ボランティアしてくれたりね、本当に感謝してるんだ、」

夏期特別伝道チーム…宇都宮

それから宇都宮に向かい、鬼怒川沿いのキャンプ地に泊められたキャンピングカーで1泊、いつものチルミニ・スタッフの皆さんらの夏期特別伝道チーム、60名あまりの皆さんに合流させていただきました。夜の川で泳いだり、交わりの時を楽しんだり。翌日は、いよいよ、パンフレット配りを行いました。福音のパンフレットを多くの皆さんがにこやかに受け取ってくれ、とても感謝でした。中には、きれいな着物を着た女性が家から出てこられて、「私も聖書、もらっていいですか。その道の者ですが、」と聖書とパンフレットをもらっていかれたり、「子どもの頃にもらったのを覚えています。また、もらいますね」と受け取っていかれる方もおられました。

テーマの達成！ 本質に目を向け、 心から、仕える！

さらに、うれしかったことがあります。今回は、8回目ということで、特別なテーマを持っての6日間でした。「形よりも本質を！」はチアの本質



暑いけど最高！ 福音のパンフレット配り
(第8回チア東北 宇都宮にて)

一でもあります。表面的にはなく、本質で悔い改め、仕え、成長していこう！が、テーマでした。そのテーマを毎日皆で確認し合い、祈りつつ、見事、達成して帰ってこれたことです。これまでの7回、それぞれ、すごい奇蹟の連続でした。ボランティア自体は、素晴らしい、感謝と感動の働きでした。後半も、ボランティア活動は立派に行っていました。でも、それも日常化していくなかで、いくつか反省点が生じていました。被災地の表ではなく、たとえば、バスの中とか、部屋に帰ってからとか。第7回の時（今年2月）には、宿に戻ってから、3時間あまり、皆で話し合うこともありました。そのまま、楽しく帰ってくる選択もありましたが、せっかく神さまが集めてくれたチームなので、課題をしっかりとらえ、育てて行こうという思いからです。良い子になろうということではなく、裏表なく、本質、自分の心の内側を見て、悔い改めつつ、赦しをもらい、本来の目的を目標に、神さまや人に、心から仕えていこう、祈っていこうという願いのためです。

第7回の期間中、5-6回、注意が続いた参加者の1人、Iさんは、リーダーチームで相談し、午前5時の新幹線に乗って、仙台から東京に帰されることともなりました。このことはみんなにとって辛い出来事ですが、それから5ヶ月経って、僕も含め、本人もご家族も、まわりの人々も良かった、..と思うことに変えられていきました。親御さんからは、「最初はショックだったけど、そうしてもらって良かった。良い機会が与えられた」、本人も「友達依存症的なところがわかって、これじゃいけないと気づいた。良かったと思ってる」と話してくれたり、他の人々からも「すっきりした感じがあって、成長したと思う」ということとなりました。

3時間のミーティングでは、Iさんだけでなく、10数人、これはどうか、..という点について、具体的に話し合いました。聖書に、「あからさまに責めるのは、ひそかに愛するのにまさる。憎む者がくちづけしてもてなすよりは、愛する者が傷つけるほうが真実である（箴言 27：5、6）」の思いから、そして、もちろん、裁くためではなく、愛するが故にです。無責任に、あるいは思慮なく、未熟な点を指摘するというわけではなく、神さまに知恵をえられることを祈りつつです。また、何より、自分自身が悔い改め、赦しを神さまに求めつつです。

避けないで、直面すること

避けないで、気づいた課題に直面することは、今年の6月から7月にかけて、娘のエミリ（15）においても、最近、示されたことです。エミリは、正義感が強く、友達などのために、よく義憤するタイプです。でも、時に、僕や真祈史にはすぐに怒りがちで、それはどうかと思いました（和紀子は、ちょっと恐いので、それほどでもないですが）。ほかに、たくさん良いところのあるエミリだけど、そこは、やはり課題として、直面する必要があると思い、よく祈り、冷静に、直言しました。

「さすがにその態度はよくない。聖書でも怒りは罪とあり、自制とか、敬意とか、相手の尊重とか、求められているよ。もちろん、義憤という例外もあるけれど。でも、今、エミリが心すべきは、態度の問題。もし、今度、そのような態度をダディや真祈史に取ったら、スパイクだよ。いくら、外で伝道したり、いろんな人を助けても、友達に思いやりがあふれても、家族にできてなければ、だめだよ。7月のキャンプとかも行く必要ないよ」「わかった」「これからダディ、日本に出張に行くけど、真祈史、もし、エミリが、変に怒ったり、敬意を失った態度を取ったら、カレンダーに〇つけといて。帰ってからスパイクするから」「（真祈史）わかった」「エミリもわかった？」「（エミリ）わかった」ということで、出張に出ました。キャンプは、1年前からエミリが楽しみにして、自分で働いて貯金して備えた、クリスチャンの若者たちを育てる3週間のキャンプです。

帰国後、真祈史に聞くと、「大丈夫だったよ」とのことでした。僕にも、努力して接している様子がわかりました。キャンプから帰って2日後、「ダディ、これ読んで。書くのに、1日近くかかっちゃった」とエミリが、折りたたんだ手紙を僕に渡しました。「ダディ、私のことをすごく忍耐してくれてありがとう。私が悪かったのに、ダディはとて忍耐してくれて、ダディの時間を割いてくれました。私の取った態度や言葉は、悪かったです。ごめんなさい。どうか、許してください。この数週間、とても素敵な時間でした。キャンプ中、ある女性が、祈っ

てるし、とりなしているよ、あなたが失敗しても、神様に走って行って、神様！って飛び込めば抱きしめられ、ダディって呼べるんだよって。ダディは、私をハグするとか、そんなスタイルでは無かったけれど、でも大丈夫。気持ちわかってるので。ダディ、本当にありがとう。私のこと、誇りに思っ。父なる天の神さまのこと、本当に愛しているから。ダディが私にしてくれたすべてのことを感謝します。そして、過去にダディがしたまちがいと、そのすべてを許します」という、とてもうれしい手紙でした。そういえば、エミリとハグしたのって、小さい頃以来、無いかもなー。そういうのを求めてたんだなーとも思いました。

7月末、僕とジョセフが日本に旅立つ時、エミリはロサンゼルス空港に見送りに来てくれました。その時、アイデアが与えられました。運転してくれた真祈史は、8月半ばから、ジョージア州のパトリック・ヘンリー大学での勉強が始まる予定でした。「真祈史、ありがとう。次会うのは、クリスマスだね。じゃ、ハグして別れよう」とハグ。「じゃあ、エミリ、見送り、ありがとう。この前の手紙も、とてもうれしかったよ」と思いっきりハグしました。エミリもうれしそうにハグされてました。やはり、相手がティーンでも、恐れなくて、直面して良かったナーと思いました。聖書に「愚かさは子どもの心につながれている。懲らしめの杖がこれを断ち切る」(箴言22:15)とあります。ティーンの心にも愚かさがつながっていて、親がそれを断ち切る責任を求められていることを覚えます。親も完璧ではないので、自分自身、悔い改めつつ。でも、懲らしめの杖をもって。

一方、子どもたちには、そうした親の指導を待っている心もあることを確認させられました。表面的に見えるか、見えないか、意識しているか、無意識なのかにかかわらず。やはり聖書にある通りです。「正しい者が愛情をもって私を打ち、私を責めますように。それは頭にそそがれる油です。私の頭がそれを拒まないようにしてください」(詩篇141:5)

ゴールを見つめて

再び、今年7月下旬の第8回ボランティアの話に戻りますね。これまでの素晴らしいところは生かしつつ、上記のように、反省として学んだ体験もさらに生かし、直面し続け、神さまの赦しと恵みと聖霊の力をもらい続けていこう、、、今回は、その集大成みたいなチームで帰ってこられればと願いました。形よりも本質、内側から、本質的なところから、神様に目を向け、赦しを求め、そして建てあげてもらい、強い目的で進もう！という、テーマがありました。盲従ではなく、自分で納得するまで考えて、納得して進む！何か納得できないことがあれば、陰でなく、表で率直に話し合う。愛をベースに「罪

を憎んで、人を憎まず！」という精神で。もともと、全員、罪人なのだから「良い子」ではなく、「良い子」になるのが目的ではない。悔い改めていく心の方向性、目に見えない本質を建てあげていこう！

日程の節目、節目を、9回まで続く、野球の試合にたとえ、「今日、とても良かった。思いがけない、大量得点。でも今はまだ、2回の表だよ。この調子で行こう！」「今日は6回の攻撃が終わった。得点を重ねたよ。でも、油断せず、最初の目的を明確にして行こう！」「今、7回が終了。引き続き、勝ってるし、試合終了も見えてきた。その調子。ますます祈り、神さまを見続けて行こう！、、、といった具合に。そして、参加者みんな、心に深く刻んでくれて、とてもよくがんばってくれました。そして、見事、圧倒的な勝利の中で、試合終了のコールとサイレン！皆で全力を尽くして、励まし合って、願っていた本来の志しと姿勢を、6日間、貫くことができた！そんな達成感を共有できる、深い恵みもありました。これまでの7回のいろんな体験があり、神さまに教えられ、直面し、また、悔い改めて立ち上がっていくように導かれていきました。その意味では、これまでの7回のチームのお陰でもあります。いろんな意味で、とても感謝な6日間でした。

ジョセフの日本ミッション

ボランティアを終えてLAに戻り、映画等の仕事を済ませ、ジョセフを連れて、日本に向かいました。ジョセフ、3才11ヶ月は日本行きが楽しみで、半年前からバックバックにおもちゃ等を詰め、待ち望んでいました。僕が日本に向かう度に、「僕も日本と一緒にいくから」と家族に宣言して、「8月だよ！もうちょっとだよ」となだめられていました。8月1日から31日まで、まるまる1ヶ月です。「ダディ、僕は、何のために日本に行くの？」「まずね、ジーザスが許可し、扉開いてくれたんだよ。そして、



ジョセフ(3才11ヶ月) 朝食からエネルギー全開！
キャンプLTメンバーと共に

それは、そこに使命（ミッション）があるからだ。今回、いろんな人を励ますために行くんだよ。まずは、キャンプに来る、チアのみんな。日本でホームスクーリングとか、大変だからね。弘前や小樽のおじいちゃんやおばあちゃん、みっちゃん（妹）たちをも励ましに行くよ。病気だからね。TSUNAMIで苦しんだり、悲しんだりしている人たちをもね。そして『イエス様は、素晴らしいよ。みんなのこと愛しているよ。イエス様を信じて、一緒に天国へ行こう！』って、伝えたり、祈ったりするために行くんだよ。このミッション、使命を果たすために日本に行くんだよ。わかった？」「わかった」「マミーの夏休みにもなるしね」「そうだね」。この会話、多分、15回以上して、張り切って、日本に向かうこととなりました。

飛行機に乗ると、寝てたのは、最初の1時間と最後、着陸の20分前だけ。後は、座席の前のCG画面に出てくる、「アメリカから日本までの航路で今、どこを飛んでいるか」、それを約10時間、ほとんどずーっと見ていて、「今、どの辺？ 後、どのくらいで日本？」と会話を繰り返してきたのでした。そして、「寝た！」と思ったら、「あと20分で着陸です」とのこと。でも、「混雑していて、少し上空をまわります」とアナウンスが入りました。「このまま、ずーっと2時間ぐらい飛んでほしい！」と思いました。

到着後、大喜びでゲートへ。でも途中、「あ、機内でもらった飛行機の模型、忘れてきた！」とのことで戻ると、フライトアテンダントさん、「新しいのと、それから他の2種類も差し上げますね」とのこと、またまた大喜びで神さまに感謝して、日本の第1日が始まりました。

サマーキャンプ 滝つぼと水切りと交わりと、、、

チア・サマーキャンプもとても祝福され、感謝でした。昨年は、震災ボランティアをしようということで延期し、2年ぶりに開催されたキャンプでした。今年は初めて、阿武隈川の舟下りや丸森町での滝・溪流泳ぎを計画しました。恒例の松島・野蒜（のびる）海岸の海の家等、全部流され、海水浴は不可能ということからです。舟下りの定員の関係等で、人数は150人定員としました。うれしいことに、応募者が多く与えられ、ずっとウェイトイング体制にしていたのですが、最後に、舟下りの皆さんのご協力も得られて、最終的には、230名の参加者の皆さんと、神様にある、幸いな時を過ごせました。

阿武隈川は、渇水で、遠く上流に上ったの川下りは、一般客には中止となっていました。でも、1年越しで準備してきた私たちのために、近場で特別コースを作ってくれました。ジョセフは、船



キャンプ初企画！ 滝つぼ&溪流、気持ち良かった！
(8月7日 宮城県丸森町)



LIT、「形よりも本質を！」で、気持ち込めて、がんばった！

にみんなに乗って、スピードを出してもらえただけで大喜び。また、全国水切り大会の会場としてTV中継される河原に連れて行ってくださり、水切りのコーチもしてくれ、盛り上がりました。15回行ったビショップさん、今中さんらが優勝。「小さい頃、やった。すっごい楽しい！」「カナダでやった。あー、何て楽しい日だ！」。僕は、前々日にLITチームと行った時は、5、6回でしたが、みんなと行った時は、審判の方によると14回、行きました（自己採点は13回かな？）。平べったい石を見つけることが、一番のこつだと聞いてはいましたが、その通りでした(^_^)。

滝つぼのある溪流にも、全員連れていくことができ、とても良かったです。例年はLITだけ連れていき、約15メートルの高さからジャンプができたり、大小様々な岩のジャンプ台で楽しめます。今年は、2番目の高さ（約8メートル）を解禁とし、小さい子たちは涼しい溪流等で遊べ、大好評でした。全国でも稀有と思える楽しい場所、神さまが与えてくれると思います。初参加が約半数、

久々に来ました！というご家族も多かったです。これまで積み重ねてきたプログラム、メッセージ等も好評、特に、いろんな方々と心を開ける雰囲気、深い交わりも楽しめたとの声も多かったです。キャンプ後、何家族かがチャーチ&ホームスクーリングやその心を決心してくれ、それも感謝でした。(19~21ページ参照)

今回、さらに良かったのは、5泊6日のLITのみなです。チアから24名、啓明小・中から24名と48名が、神さまと人々に仕えることに全力を尽くしました。今年は上述のチア東北キャンプの延長で、「形よりも本質を建てあげて行こう！」とテーマを掲げ、例年以上に、毎日、聖書から確認しあいつつ、歩きました。表も裏もなく、人前も、人のいない所もなく、神さまに心を注ぎ、悔い改め、愛と赦しと力をもらって歩もうと、意識し続けて進みました。そして、48名のLITたちは、最終日まで、皆、とても良くやってくれたと思います。チア東北に続き、深い達成感がありました。

全力疾走！

ジョセフも、皆にかわいがられつつ、6日間、キッズLITとして全参加、ミーティングや仕事に、全力疾走でした。10人ぐらいのみんなが入れ替わり立ち替わり、「ジョセフ、ジョセフ！」と、両手を出して、抱っこ役になり、ジョセフも、「キャンディス！」「ユウシ！」「ミホ！」「クローディア！」、、と、エンジョイしていました。ナタン曰く「ジョセフ、すごい！あれだけ、いろんな人に抱っこされ、それを喜んで、ティーンと全部同じスケジュールで、常に走り回って。もう疲れて、倒れるかな、、と、思っていると、ころっと寝て、また、元気になって、疲れ知らずで、、」「そう、体力とエネルギー、なんか、すごいんだ。常に外に出たがって、ノンストップで。一緒にいる和紀ちゃん、疲れちゃうんだよ。1才でベビーカーを自分で押して、4キロぐらい歩いたり。遠くから歩いてくる人は、ジョセフ見えないから、自動操縦のベビーカーに見えて、近くになって、すごくびっくりして笑うんだ。最近も、400メートルトラックをスクーター（取っ手のついたスケートボード）で7周して、一緒に走ってた大人たちがびっくりして。でも最後、疲れて顔から地面に突っ込んで泣いたんだ。『ダディの言うこと聞かないから、あごケガしたよ。ちゃんと聞きなさい』『わかった』と言ってたけど(^)。そんな感じで、とにかくアクティブだから、和紀ちゃんへの1ヶ月の夏休みでもあるんだ。ジョセフ、初めてのキャンプ、本当にみんなに愛され、楽しみました。

僕も一緒に全力疾走で、「疲れを知らない稲葉さん」とも言われましたが、キャンプ終わったとたん、熱出して、中耳炎にもなって、40年ぶりに耳

鼻科に行きました。ジョセフは、どこでも元気に楽しんでいるので、楽だと思いますが、やっぱり、3才11ヶ月との2人旅は、エネルギーを使います。疲れました。楽しく、とても貴重な体験ですが(笑)。

京ちゃんから死といのちと天国を考える

その後、ジョセフを連れて、実家の弘前へと向かいました。父は、震災の夜、停電したため、暖を取ろうと石油カンを持ち、腰を痛め、自由に歩けなくなってしまいました。それ以降、一気に足腰が曲がり、175センチあった背も、ずいぶん小さくなってしまいました。でも、最後の本を出版するなど、思考はしっかりしていて、よく僕の相談相手にもなってくれます。ジョセフとの出会いは、4月に和紀子が連れて行って以来、2度目。再会を喜び、ジョセフは毎晩、一緒に花火ではしゃぎました。母は介護施設に入所していますが、ジョセフは、前回2度お見舞いして、今回は、いっそう慣れた模様。最後はハグして別れました。翌日、妹の光子に、山の溪流の釣り堀やさんに連れて行ってもらい、ニジマス7匹釣り上げ、これも大喜びでした。

17才で亡くなった妹の京子のお墓にみんなで行きました。「どうして京ちゃんは死んだの？」「小さい頃、ぜんそくだったんだけど、みんな治ったと思ったんだ。でも高2の時、急に発作が起き、心臓が止まっちゃったんだよ。17才。今のエミリより、ちょっと大きいぐらいの時かな」「今日はお墓の中の京ちゃんの体を洗いにいくの？」「え(笑)。体は、日本では焼いちゃうんだよ。だからお墓の中には、骨の灰があるだけだよ。京ちゃんの思い出を記念するお墓を掃除に行くんだよ。京ちゃん自身は、今、天国にいると思うよ。小学4年生の頃、自分で教会に行きたいと言って、おじいちゃんに教えてもらって、バスで半年ぐらい通ってたんだ。その時の日曜学校の先生に聞いたら、イエス様、しっかり信じてましたって言ってたよ」「天国にいるんだね。僕のチキンも天国にいるよね。ジーザスと。京ちゃん、チキンと会ったかな、、」。ジョセフにとって、「いのち」「死」「天国」といったことを考える意味のある機会ともなりました。1ヶ月早いけど、4才の誕生会もやってもらい、ケーキ、おいしく食べました(笑)。

虫歯

仙台に戻り、明泉学園やグレースシティ社の理事会等に参加しました。この11年あまり、評議員として参加させていただき、いろいろと勉強になっています。トーマスとリディアさんの結婚式にも出ました。とても良かったです。また、ニュー



ソウル・サーファーのベサニーがやってきた！
(8月25日 気仙沼)

スレーターでも募集させていただいたミャンマーへの国語教師の面接にも参加しました。10人の皆さんが応募くださり、感謝でした。ジョセフは、この間、丸森の皆さんにお世話になり、遊び続けていました。虫歯があったため、歯医者さんの笹川先生に診てもらいました。しっかり歯磨き訓練もこの夏、ジョセフが身につけたことです。

ベサニーの秘訣

その後、いったん東京のチア事務局に戻り、チア関連の仕事をしました。そして、再び、仙台、気仙沼へ。映画「ソウル・サーファー」の主人公、ベサニー・ハミルトンさんとお兄さんでマネージャーのノアさんが急遽来日、被災地での集会に参加されるとのことでした。実は主催のサマリタンズ・パースから、1ヶ月ぐらい前、このような案が出たので後押ししてほしいと連絡が来て、チアでも応援し、当日の通訳&インタビュアーを引き受けることにしました。ベサニーの来日は奇蹟的なことです。アメリカでの好感度はとても高く、年間の講演申し込み数は、約500、今は、まだ現役のワールドカップツアーの選手ということで、その依頼の中で引き受けるのは、わずか1年に3回だけと絞っています。

マネージャーのノアさんは、5月のコンベンションに来た時には、最初は、仙台はまたの機会に、、、ということでした。でも、関西会場で震災の話を聞いたり、明泉の皆さんと出会ったりする中で、急遽、行きたいということになり、予定変更。関西コンベンション2日後の夜には、東京で、日本のディズニーの責任者の方々と会食の機会を設けていました。その席で、「今夜の新幹線の最終で、仙台に向かうことになりました。今後のためにも、明日、被災地をまわるためです。それで、ここを8時すぎに失礼させていただきます。ご理解、ご

協力ありがとうございます」と僕が最初に説明して会食が始まるという感じでした。それで、会を早めに終えて、東京駅に向かい、最終に飛び乗り、翌朝、既にアレンジしていたメアリー・スコフィールドさん夫妻の被災地見学に合流したのです。そこで、チアのボランティアチームと交流のある被災地の方々と交わりを持ちたりで、大感激で帰ってきました。現地のサマリタンズ・パースの代表の方とも急遽、ミーティングをアレンジし、そこから、今度は、ピリー・グラハム宣教団の方と東京で会うということになり、チア・コンベンションの最中にミーティングが持たれました。それで、11月にフランクリン・グラハム・サマリタンズ・パース代表が日本に来ての講演会（ピリー・グラハム宣教団）があるので、「きっと、大がかりだろうから、その時にベサニーを日本に連れてくるかなー」とのことでした。

でも実際に来れたのは、8月。11月のような大規模集会ではありません。「(稲葉) 11月に来るのかと思ってたよ」「(ノア) いや、ベサニーが、ぜひ、行きたい！ということになって、ちょうど、インドネシアでの競技会の後に、ソウル経由で帰るスケジュールだったので、仙台まで足を伸ばすことになったんだ。いくつかイベントをキャンセルしてきたんだ」。前日、ベサニーやノア、そしてコーディネイト役のAさんらと僕たち（ジョセフ）と夕食会を持ちました。Aさんは関西会場の翌日の日曜午後の3つの集会のアテンド役をお願いした方です。神さまは、本当に不思議だと思いました。5月号や6月号のNLに書きましたが、ノアを日本に招くのは、かなり急で、どうしようか迷い、エミリヤ桑谷事務局長らに励まされて、では、踏み出してみようかと思ったら、扉がどんどん開かれていきました。コンベンション終了後も、それで終わらず、今回のベサニーの来日へと開かれていきました。感謝！

当日、会場となった気仙沼の公演には、約200名あまりの参加者。ハワイ・カリヒ教会のフラダンスチーム、みぎわさん、上原令子さんとステージが続き、最後に登場です。

最初、彼女を紹介し、思いを話してもらいました。イエス様のことをストレートに話して、良かった！と思いました。そして、Q&Aタイム。「(稲葉) 会場の皆さん、今、質問あれば受けつけますし、少し考えたければ、まず僕が聞いていて、その間にまとめてください」と聞きました。最初は予想通り無かったので、まず僕から聞きました。神さまが彼女を、世界的に用いている秘訣の一つかなと思える答えが返ってきました。

「(稲葉) ベサニーと一緒にいて感じたことは、とにかく積極的、ポジティブ。もちろん単に、積極思考とかではなく、神様にあって。たとえば昨日、夜ごはんを食べに行きました。彼女も兄のノ

アも、雪見だいふくが大好きなんです。ちょうど仙台の町で、『ずんだアイス』を見つけてベサニーは喜びました。僕は買ってあげようとしたけど、彼女はディナーがあるから後にしようと言いました。

でも夕食が終わって戻ったら、店は閉まっていました。その時に彼女が僕に言った言葉は、『神様は私の体の健康を守るために店を閉じてくれたんだわ』でした。

その後ホテルに帰ってジムに行きたいと言いました。ワールドツアー転戦中ですので、コーディネーターの方への注文は、ジムのあるホテルということでした。フロントに聞くと、ジムは閉まっています、朝も10時以降でないといけないということで、出発には間に合わない時間です。その時も、にこにこして『OK!』と言って終わりました。どのようにして積極的に考え、思いと違うことや、困難なことを克服していくのですか？」

「(ベサニー) 一番は、イエス様との関係、絆を与えられていることだと思っています。ヒロが言った通り、ただの積極思考ではなく、また宗教ということでもないです。イエス様との絆は、イエス様を救い主として、また私の罪を身代わりとなって罰を代わりに十字架で受けてくださったということをプレゼントとして受け取って、始まりました。その絆を与えられてから、困難に思える物事も実は背後に神様のメッセージがあり、目的があって、許しておられるんだということに気づくようになりました。その中で、出来事の意味を、本当の意味で捉えられるようになっていっているのだと思います。答えとしては、イエス様と結び

ついている生ける絆が私の考え方を育てているんだと思います。イエス様との絆は、ただイエス様を信じるだけで誰でも受けられるものです。それが、『困難なこと』だけでなく、あらゆる場面において自分の歩みの確信になっているんだと思います。イエス様は絆を持ってくださるだけではなく、私たちの必要を覚えてくださっています。時も全て覚えていてくださり、一番良いタイミングで、その必要を与えてくれる、そんな存在です。何か困難なことがあった時、とにかく神様は『私に求めよ』と言ってくださいます。だからイエス様に『イエス様お願いします』と謙遜に行く時に、また状況が変わってくる、そのようなことを今体験させられています。」

この後、質問がたくさん、続きました。

「(会場からの質問) もし神様が何でも望みを聞いてくれるのなら、何を望まれますか？ たえば失った腕とか？」

「(ベサニー) たくさんお祈りしたいことはありますが、あえて一つ言うなら、世界中の人々がこのイエス様の愛の素晴らしさを聞き、受け取ってくれることです」

「(稲葉) 腕が戻ってほしいですかとも、聞かれてるけど、」

「(ベサニー) OK。正直に言って、腕が戻ってほしいとは思いません。なぜかという、この状態でもとても幸せな日々だし、そして腕がないことで、逆に今日のように多くの人々と出会って話せたりする機会を与えられているからです。それはとても感謝なことで、だから腕が戻ってほしいということはお祈りの課題には入っていません。でも、もし神様が別の計画を持っていて、突然腕が戻って来るとしたら、それはそれで世界のニュースになって、神さまの栄光になるかもしれませんね(笑)。それなら、腕が戻ってもいいですね(会場、笑い)」

講演終了後、サインを求める皆さんで長蛇の列。ベサニー、がんばってました。後片付けも全部、終わったところで、稲光とちょっと雨。野外集会だったので、ベサニーのインタビューの最中だったら大変でした。すべての面で、神さまは素晴らしいと改めて思いました。ジョセフ、ここでもベサニーやノアにかわいがられながら、「Tsunamiの人々をヘルプできたね」と大満足。「そう。ミッション、コンプリート！ 使命を達せたよ。良くやった」。暑い日で、日焼けした顔がさらに真っ赤になって汗だくのジョセフの頭をなでました。

翌日、クリスチャンサーファーで、チャーチ&ホームスクーラーである仙台の田中さんが、面白いブログを見せてくれました。ノンクリスチャンのサーファーの方だそうです。「これ稲葉さんですよ。ベサニーの横の、、、」「そう。昨日、通訳してた時の写真」「書いてますよ。『ベサニーの話し



Tsunamiの被災者の皆さんを、応援できた！—
ベサニーとジョセフ



「人生は1回、キリストのための働きだけが永遠に残る！」—
ポール・ブローマンさんを見舞って（8月27日）

を聞いた。積極的に考えることとか、深い話しが聞けて、考えさせられた。今日の講演会にも行ってみよーんと！』って「それは、良かった！」

重なった、チアのみんなへのメッセージ

再び丸森町に戻って、ジョセフの虫歯の治療。何本もあるので、できるだけ早く、次も日本に連れてきなさいと励まされました。アメリカは保険制度の関係で、治療費がずっと高いので。マイルージ使って、連れてくるかな、（^）と思ってます。ポール・ブローマンさんのお見舞いにジョセフと向かいました。サマーキャンプの報告等をしました。

「サマーキャンプで、ダニエル（ファンガー園長）にメッセージを頼んだら、1週間、祈って示されたこと話します、って話してくれたこと、前に、ポールさんを病院に見舞った時に聞いた話と同じだったんだよ。その時、ポールさんに是非、チアのみんなに伝えたいメッセージを話してくださいって聞いた時の答えだったから、これは、本当にチアに与えられた特別なことばではないかと思った。

それはC.T.スタッドのことばで、『人生は1回限り。全てのものは過ぎ去る。でも、キリストのために成したことは永遠のために残る』そのメッセージだった。ポールさん、それを僕に言ってくれたこと、覚えてますか」「（ポール）覚えてる」「（稲葉）すごい、感謝なことばです。そのことをキャンプの最後の集会で、皆さんに話したんですよ。ポールさんに示されたチアへのことばとダニエルに示されたチアへのことばと同じだったので、僕は、びっくりしたって。そのことばを刻んでいけるように、チアのみんなのためにも、僕やジョセフや家族のためにも、祈っててくださいね」

「（ポール）祈ってるよ」

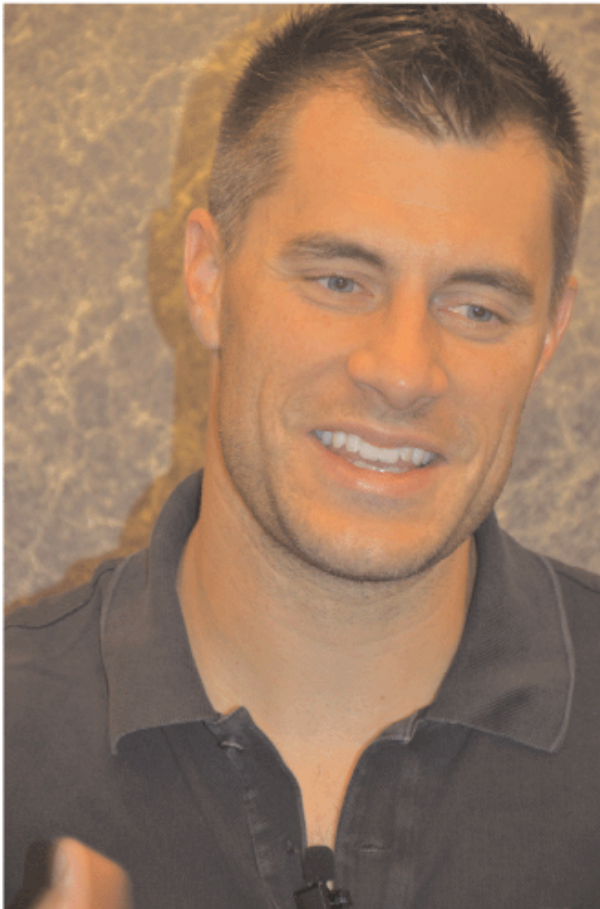
小樽でも張り切る！

仙台から札幌へ飛行機で。小樽の義理の父母の元へと向かいました。小樽は前号でお伝えしたように、母が病気で入院中です。それでお見舞いに行くと、とても喜ばれました。散歩に連れていって、写真撮影も、ジョセフにっこり笑って良い感じで撮れました。家に帰ってからは、僕らの子ども時代のおもちゃが売ってる、おもちゃの間屋さんへ。ここは常連で、「また、ロサンゼルスから来ました。今回は3番目と一緒に来ました」と言うと、若社長も、お母さんも、喜んでくれます。「何の仕事をして、...」と聞いてくれたので、「映画の仕事をして、...」と僕たち、クリスチャンで、聖書に基づいて、学校任せにしないで、親が責任を持つという、...」と話して、「そうなんだ、...」。ジョセフの選んだおもちゃ、「え、そんなに安くしていいの？」とお母さんが言うほど、安くしてくれました。その後、魚市場でカニを見て大興奮。小樽にはたくさん市場があるので、おじいちゃんに電話して、車で連れて行ってもらうことにしました。でも市場に着く頃、ジョセフはエネルギーの電池切れで、ことりと眠り、以後、熟睡状態。眠ったジョセフを抱っこして僕とおじいちゃん市場を見学、その後、お寿司屋さんでもジョセフは起こしても起きず、ずっと眠ったままでした。家に戻ると復活し、間屋さんで買った紙風船と大きな風船とで、おじいちゃんとバレーボールで超盛り上がりました。翌朝も、犬のラブリを連れて、おじいちゃんと散歩に行ったり、庭の枝豆の収穫をしました。おじいちゃんも大喜びでした。

阪神タイガース・ スタンリッジ投手に励まされる！

東京に帰った翌日、この1ヶ月の最後の仕事、阪神タイガースのスタンリッジ投手とのインタビューと、夕方からは、ウォルト・ディズニー・スタジオ本社での映画「ソウル・サーファー」の「試写会+DVD販売会」の許可を願う会議です。横浜DeNAとの試合を前に、阪神タイガースの宿舎となっているホテルのVIPルームを訪ねました。去年と同様、チア・オリンピック実行委員長の藤井一朗さん、また、日本でクリスチャンアスリートのミニストリー展開を準備中のウィルさんの助けで実現しました。去年のマートン選手も、すごく良いインタビューが導かれましたが、今年のスタンリッジ投手もすごいです。

伝道に燃える、ストレートなクリスチャンで、とても励まされました。中学卒業までホームスクーラーだったので、チアのみんなのことも大好き、



阪神タイガース・スタンリッジ投手（チームで、防御率1位）、伝道に燃える！

（8月30日 横浜・阪神宿舎ホテルVPルームにて）

心から応援してくれています。詳細は、10月1日のチア・オリンピック会場でビデオでの紹介、また次号、ニュースレターやマガジンで、、、とっています。どうぞ、お楽しみに！

ディズニー・スタジオで 「ソウル・サーファー」ミーティング

インタビュー後、ディズニーとの会議のために、横浜から、いったん久米川の事務所に戻り、それから品川へ。ジョセフも一緒です。スタンリッジ投手のインタビューは、予定を超える、1時間30分。ジョセフは後半は、床につぶして寝ていました。でも、そのお陰で、また元気になり、ディズニーに向かいます。去年は、「アメイジング・グレイス」の「試写会+DVD販売会」の許可を得る会議がこの時期あり、やはり1ヶ月一緒だったエミリを連れていきました（バンダイ系ハピネット社）。事前に許可をいただいていくのですが、皆さん好意的で感謝。エミリには隣りで祈ってもらい、そして扉も見事開いて良かったです。また、父がどういう仕事をしているのか、見せられたことも良かったと思います。今回もディズニーの皆

さんに許可をいただいて連れていきましたが、3才11ヶ月と教えてたら、光るボールとか、映画「リロ」のぬいぐるみとかプレゼントしてくれて良かったです。ディズニー社から4人、私たちはジョセフを入れて3人、合計7人で、約1時間半のミーティング。終わった瞬間、もらったボールを時折、テーブルで転がしながらもずっと黙ってたジョセフ「Done? (終わったの)」と、一言。先方のB部長さんは「わー、よく静かにしてたねー。すごいなー」と、まわりの皆さんと顔を合わせ、他の皆さんも、「そうそう」と、驚いてました。ジョセフ、よくがんばりました。ディズニーでも初めてのこの企画「試写会+DVD販売会」、その後、ディズニー社から、「発売予定日、12月5日以降、3ヶ月OK!」との良き知らせが届きました。すごい良かったと思いました。上記、「試写会+販売会」は、DVD発売日より約2週間遡り、白馬セミナーにて第1回上映会を行うことも許されました。ハレルヤ！

夏のミッション・コンプリート！ 秋へ！

8月31日、ロサンゼルス空港に元気に到着。8月1日から31日間、一緒にフル回転で過ごせ、東京、仙台、弘前、仙台、東京、仙台、札幌、東京、、、と、多くの皆さんにかわいがってもらいながら、飛び回りました。ロサンゼルスに帰国したジョセフの第一声は、「明日、日本に戻らなきゃ！ みんなと会わなきゃ！」ということで、とても有意義で楽しかったようです。僕にとっても、すごい恵みで、宝の1ヶ月でした。皆さんのお祈り、心から感謝です。

「外面的なものでなく、、、心の中の隠れた人から飾りにしなさい（1ペテロ3：3、4）」。自分の心を見ると、未熟で、がっかりすることが多いです。でも、神様や隣人たちにお詫びし、赦してもらい、聖霊の力で本質を育ててもらえればと思っています。また、直面し、直言することを任された子どもたち始め、出会う人々に、イエス様の良い影響を与えられるようになればと祈ります。背後に神様の手を見ながら、キリストにある圧倒的な勝利の道を一步ずつでも前進できればと祈っています。とりなしのお祈りいただけたら、幸いです。

10月1日（月）には、いよいよ、第2回チア・オリンピックが開催されます。また、白馬セミナーも近づいてきました。皆さんのご参加とお祈り、どうぞ、よろしく願います。

ますますの祝福を心から、祈っています。

感謝しつつ

稲葉 寛夫



チア・オリンピック



どなたでも
大歓迎！

10月1日（月）
台東リバーサイドスポーツセンター

（浅草線・銀座線・都営線ほか）徒歩12分

（隅田川沿い散歩コース）駐車場、路線バス有り

阪神タイガース スタンリッジ投手（ホームスク
ーラー）からの「チア・オリンピックへの応援
メッセージ」会場で紹介予定です。お楽しみに！



スカイツリーの見える全天候型陸上競技場での開催！（雨天決行）

チア・オリンピックで、体力・実力アップへ！

■キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標を目ざして一心に走っているのです。（ピリピ3：14）

☆2-4才まで参加の25メートル走。200メートル走は、参加希望者数で決定！
☆やり投げ（ジャベリックスロー）も再登場！

- ★2-4才まで参加の25メートル走あります。50メートル走は5-11才まで男女・年齢別、100メートル走は、12才以上男女、年齢別の予定です。
- ★昨年も好評だったやり投げ（ジャベリックスロー）！ジュニアオリンピック用のポリエステル製のターボジャブ（全長70cm、300g）を投げます。安全を考え、先が尖ってないのが特徴です。
- ★200m走は、参加希望者数で決定！
- ★年齢制限のある種目以外は、参加競技数の制限は無しです。疲れすぎない限り、出走希望を出せませす。申し込み人数によっては、参加種目数に制限もありえます。調整等、ご理解ください。
- ★リレーは、各グループ、男女、各年齢別の選抜の予定です。

<第1回アンケートより>

・とても楽しかった。1500m走や100m走など普段あまりタイムを計測することがなかったのでとても良かったです。新しい目標がこの機会を通して与えられたことが恵みです。

・最高でした！本場さながらのオリンピックを家族で体験させていただき、感動致しました。普段、ホームスクーリングをしている我が子の身体能力や運動神経など、客観的にタイムなど測っていただき、課題や、また今後の体育面での展望等、たくさん参考にさせていただきます！

参加締切

9月27日まで

出走順等を決めるため、事前登録が必要となります。そのため、お申込みは9月27日（木）とさせていただきます。ぜひお早めにお申込み下さい！

プログラム（予定）

<午前の部>
 09：00 参加者集合
 09：20～ 開会式、祈り
 09：30～ 準備体操
 09：45～55 競技開始【玉入れ競争】
 10：00～20 【50メートル走】
 10：20～40 【25メートル走】
 10：40～11：00 【100メートル走】
 11：10～12：00 【1500メートル走】
 【走り幅跳び】

<お昼の部>
 12：00～13：30 昼食・休憩
 【ソフトボール投げ】
 <午後の部>
 13：30～50 【大玉転がし】
 13：55～14：35 【ジャベリックスロー】
 14：40～15：00 【障害物競走】
 15：05～25 【綱引き】
 15：30～50 【リレー】
 16：00 表彰式・閉会式・祈り
 16：30 解散

チア・オリンピックスタッフ募集！

記録係（6名同時に計時あり）、ピストル、走順並べ係、1～3位の旗係、用具係、テント張りほか、多数募集中です！ よろしくお願ひします。

参加費

■大人（中学生以上） 800円 ■小学生 500円（保険料含む） ■幼稚園以下 300円（保険料含む）

【お振り込み先は下記まで】

■郵便振替 00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

■銀行振込 三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 1446697 ホームスクーリング・ビジョン（株）

10月1日（月・都民の日） 第2回 チア・オリンピック
 参加申込書 ⇒ FAX 03-6862-8648 メール：office@cheajapan.com

ふりがな 代表者ご氏名	（携帯） お電話		
ご住所（〒 ）			
参加費	大人（中学生以上） 800円 ×（ ）人	小学生 500円 ×（ ）人	幼稚園以下 300円 ×（ ）人
			合計（ ）円
参加者ご氏名&性別&年齢			
ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望 男・女 歳	<input type="checkbox"/> スタッフ希望 男・女 歳	<input type="checkbox"/> スタッフ希望 男・女 歳
ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望 男・女 歳	<input type="checkbox"/> スタッフ希望 男・女 歳	<input type="checkbox"/> スタッフ希望 男・女 歳



- ◆家族のきずなの回復。そして、教育の原点、聖書に立ちかえる体験
- ◆北欧調リゾートホテルで100種類のバイキング
- ◆11種の温泉
- ◆徹底学習（約50の基調講演・分科会）
- ◆家族・教育の目的、情報、励ましとチャレンジが与えられる！
- ◆家族・チャーチスクール・仲間との一生の思い出！

**基調講演者は、デービス&レイチェル・カーマン夫妻（アポロジア教育出版代表）
& ジョイス・イノウエさん（クリスチャン教育セラピー代表）**



■デービス&レイチェル・カーマン夫妻

7人の子どもをホームスクーリング。デービス氏はアポロジア教育出版（創造論書籍）代表。前・航空機開発研究者。サウスカロライナ・ホームスクーリング協議会副代表。レイチェル夫人は、フォーカス・オン・ザ・ファミリー刊の「天国からのお知らせ」「子どもに心を向けるために」他、著者。

■ジョイス・イノウエ・クリスチャン教育セラピー代表

3人の子どもを育て、2人の子どもたちと学習障害を克服していく中で、ミニストリーへと導かれる。カリフォルニア州立大学院LA校特別支援教育学修士課程卒。この30年、アズサ・パシフィック大、フレゾノ・パシフィック大、ACSI加盟クリスチャンスクール、チア・カリフォルニア等で、特別講師等として活躍。



**★ 早期申込特典!! ★
「聖書に基づく教科書」「単行本」等プレゼント**

11月5日までのお申込&入金済みの大人の方に、聖書に基づく教科書「聖書6」、「聖書10」、「聖書11」（各2800円）、「りか1」「りか2」（2310円）、DVD聖書（日本語字幕版）、単行本「ちょっぴりホームスクーリング考えてます?」「チャーチ&ホームスクーリング入門」（各1680円）、「レガシー」（1980円）の中から、いずれかひとつ、もれなくプレゼント！ このチャンスをお見逃しなく！

サメに片腕を奪われた13才のホームスクーラーが発信する
神さまの希望の計画、感動の実話

「ソウル・サーファー」試写会 決定！！ 11/23 夜

今年6月、日本でも上映され、「見て良かった映画ランキング」で堂々1位を獲得した映画「ソウル・サーファー」。そのDVD/BRが今年12月5日に発売されるのを記念し、「特別試写会&DVD販売会」が白馬セミナー中に開催されます。

神さまの希望を届ける感動の映画です。ぜひこの機会にご覧いただき、多くの方にお薦めください！



第7回 チア・にっぽん杯 読書感想文大会 募集中！

良書を読むこと、感想文を書くことは、神さまの栄光を現す力となります。昨年も20作品以上の素晴らしい作品の数々が寄せられました。今年もたくさんのご応募、お待ちしております！

- ◆対象作品：チア書籍（どれでもOK）、あるいは三浦綾子作品（どれでもOK）、
「ソウル・サーファー」もOK
- ◆部門：（1）小学生の部（400～1600字）（2）中高生の部（800～2000字）
（3）一般の部（800～2000字）
- ◆締切：11月9日（金）
- ◆発表・授賞式：11月22日（木）夜7時 白馬セミナー会場（予定）
- ◆送り先：〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103 チア・にっぽん事務局 「読書感想文係」
（※メールでも受け付けています →office@cheajapan.com）

第6回「グランプリ！大会」開催！

自作のレースカーで競い合うグランプリ大会を、白馬セミナーで開催します!! 白馬でもキットを販売しますので、2日目夜までに完成させての参加もOKです（500円）。参加資格は、今年度制作のレースカーです。

昨年に引き続き、今回も「スピード部門」「美術部門」の2部門で競います。「美術部門」コンテストの郵送受付は11月10日まで。郵送先はチア事務局へ（白馬参加の皆様はご持参ください）。作品は白馬セミナーで展示し、優秀作品は表彰させていただく予定です。

レースカーキットは、誰でも作れます。形や色も工夫できます。車軸は差し込むだけなので、トンカチ必要なし。お母さんや小さい子どもたちでもできる楽々セットです。気軽に、こぞってご参加ください！ 工作・技術の向上はもちろん、素晴らしい家族の思い出にもなりますよ！

現在、キットの予約申込を受付中です。ご希望の方は、お名前、ご住所、お電話番号、希望個数を明記の上、メール（office@cheajapan.com）、またはFAX（03-6862-8648）でお申込みください。

試写会 受付中!

これまでの3作品に並行して、新作「ソウル・サーファー」の「DVD/BR発売記念試写会&DVD販売会」が、3ヶ月の期間限定で開かれました! 受付スタート!!

「全米4位」、「見て良かった映画1位(日本)」

「ソウル・サーファー (今年6月に全国上映)」が、チア・にっぽんが正式な窓口となって、ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン社に申請する道が開かれました。「ファイアー・ストーム」(ソニー)「フェイシング・ザ・ジャイアント」(ソニー)「アメイジング・グレイス」(ハピネット)に続く、第4弾です。まずは資料をご請求ください。これまでの3作品、既に実施済みの教会、団体からは多くの感動と祝福のレポートが多数、寄せられています。皆さんの教会でも、4作品からの大いなる福音伝道の業が、拡がっていくことを心から祈らせていただきます。詳細・問い合わせはチア・にっぽんまで (Eメール: kuwatani@cheajapan.com FAX03-6862-8648)。申し込み詳細は、HPでもチェックできます。www.cheajapan.com。お申し込みをお待ちしています!

*「アメイジング・グレイス」はまだ、映画館で有料上映中の地域がありますので、スケジュール調整が必要な場合もあります。でも、積極的に申し込み&トライください。

聖書的・家族的作品、開催して良かった!という声、多数寄せられています(下記&チアWEB www.cheajapan.com をご覧ください!)

少人数でもOK、無料です。主催してみませんか。教会などの公の場で視聴することは、残念ながら、違法行為です。許可を得ての上映には、通常、数万円から十万円以上のコストがかかります。でも、一人でも多くの方に見せたい聖書的な作品があります。正式に、しかもコストをかけずに上映の場を!ということで、与えられた方法が、「無料試写会+DVD販売会」という方法です。DVDの販売案内が映画配給会社のSONYピクチャーズと交わされた条件ですが、ノルマはありません。それで、下記の教会、クリスチャン団体で好評のうちに、展開が進んでいます。与えられた3作品は、どれも、励まされ、福音の窓口となる優秀な作品です。このチャンス、逃すことなく、皆さんも、トライされませんか?

<上映した教会よりアップデート No.33 シオンキリスト教会 「ファイアー・ストーム」>

・とても良かったです。愛について学ぶ機会を与えて下さった。日常に流されて、つつい相手を思いやることを忘れていた私たちに、相手、周りを思いやり、愛をもって接する心が大切なことを示して下さいました。(女性)

・ありがとうございました。忍耐、ゆるしに限度のないことを知りました。相手があつての限界ではなく、絶対的なものなのですね。言葉で知っている「つもり」でした。言葉でも知らなかったようです。(男性)

・感激しました。神様はどんな態度を取ろうとも、いつも忍耐強く、そばにいて、私たちの心を悔い改めるまでノックして下さい、そしてとても愛して下さいということがわかって、良かったです。(女性)

・夫婦、家庭の問題をこのような形で考えさせられ、改めて認識しました。自然な形で人は神に近づき、また夫婦間がいやされていた点が良かったです。このストーリーは私たちを勇気づけます。

・ケイレブさんが神様の方向を向いた時に奇跡が起こっていくのを、順を追って見て行くことができて、とても良かったです。(女性)

試写会 「ファイアー」「フェイスング」「アメイジング」「ソウル」

感動の声、続々！開催してみませんか？

(無料！少人数OK！) お申込みはチャまで！

<今後の予定>

「アメイジング・グレイス」

- 11月25日(日)
埼玉 越谷キリストチャペル
TEL 048-987-3577

<許可申請中>

- 11月4日(日)
青森 弘前キリスト集会

- 11月17日(土)
兵庫 白い風

「ソウル・サーファー」

- 11月23日(金)
チア・白馬セミナー
長野県 ホテルグリーンプラザ白馬

<開催いただいた教会・団体>

「ファイアー・ストーム」

- 福井 敦賀自由キリスト教会
 - 東京 東京シティチャーチ
 - 静岡 インマヌエル総合伝道団浜松キリスト教会
 - 東京 インマヌエル中目黒教会
 - 東京 シオン・キリスト教団 蒲田教会
 - 宮城 仙台福音自由教会
 - 埼玉 Shalome Community Church
 - 福岡 博多ニューライフ教会
 - 岩手 RIM キャンプ
 - 北海道 芽室キリスト教会
 - 大阪 大阪クリスチャンセンター
 - 福井 敦賀自由キリスト教会
 - 宮城 仙台福音自由教会(2回目)
 - 群馬 桐生キリスト教会
 - 兵庫 神戸中央教会
 - 東京 太平洋放送協会
 - 千葉 主イエス・キリスト千葉教会
 - 東京 久我山キリスト教会
 - 東京 調布バプテスト・テンプル
 - 兵庫 広畑キリスト教会
 - 兵庫 神戸西バプテスト教会
 - 北海道 中札内初穂キリスト教会
 - 大阪 寝屋川キリスト教会
 - 神奈川 藤沢オリーブチャペル
 - 兵庫 御影神愛キリスト教会
 - 兵庫 伊丹聖書教会
 - 山形 米沢興譲教会
 - 山形 シオンキリスト教会
 - 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
 - 長野 中野キリスト教会
 - 北海道 キリスト兄弟団 美幌教会
- ほか計68箇所

- 神奈川 Living Water Church
- 東京 日野キリスト教会
- 埼玉 ANRCセミナー(ヘリテージ・リゾート)
- FCMF(自由クリスチャン伝道団)
- 千葉 市原シャローム教会
- 青森 弘前キリスト集会
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 埼玉 KFG志木キリスト教会
- 神奈川 藤沢オリーブチャペル
- 静岡 インマヌエル総合伝道団浜松キリスト教会
- 東京 調布バプテスト・テンプル
- 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
- 千葉 千葉グレイスチャーチ

「アメイジング・グレイス」

- 長野 白馬セミナー
- 大阪 JECヒルズチャーチ
- 神奈川 主都福音キリスト教会
- 千葉 おゆみ野キリスト教会
- 熊本 有明バイブルチャーチ
- 長野 茅野キリスト教会
- 埼玉 Shalome Community Church
- 岩手 バプテスト久慈教会
- 富山 新湊キリスト教会
- 京都 宇治福音自由教会
- 埼玉 東京バプテスト教会 三郷キャンパス
- 岡山 西大寺キリスト教会
- 北海道 中札内初穂キリスト教会
- 北海道 帯広栄光キリスト教会
- 神奈川 京浜キリスト教会
- 大阪 寝屋川キリスト教会
- 神奈川 クロスロードバプテスト教会
- 京都 宇治バプテストキリスト教会
- 埼玉 KFG志木キリスト教会
- 大阪 大阪みぎわチャペル

「フェイスング・ザ・ジャイアント」

- 仙台 チア・サマーキャンプ

名作映画DVD(書籍)オーダーシート

⇒FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com または郵送

New(予約受付) DVD「ソウル・サーファー」+書籍「ソウル・サーファー」 4,053円→3,360円 () セット	
◆ドキュメント「ソウル・サーファーの心」(約2時間、各賞受賞多数。ポスター付)	3,800円→1,500円 () 枚
◆「かみさまへのてがみ」 3,990円 () 枚	◆(書籍)「ソウル・サーファー」 693円 () 冊
◆「キング・オブ・キングス」(1961年版) 2,625円 () 枚	◆「空飛ぶペンギン」 3,990円 () 枚
◆「アメイジング・グレイス」 3,990円→特価3,490円 () 枚	再販「96時間」 1,490円 () 枚
再販「チェンジング レーン」 1,500円 () 枚	◆「トゥルー・グリット」 1,500円 () 枚
◆DVD「ファイアー・ストーム」+書籍「決断する愛」セット 3,990円 () セット	
期間限定「トイストーリー3」 1,890円 () 枚	◆「しあわせの隠れ場所」 1,500円 () 枚
◆「カーズ」 1,890円 () 枚	◆「ノウイング」 3,990円 () 枚
◆「カールじいさんの空飛ぶ家」 1,890円 () 枚	◆「怪盗グルーの月泥棒」 1,500円 () 枚
◆「僕はラジオ」 1,480円 () 枚	◆「ワルキューレ」 3,990円 () 枚
◆「ライフ・イズ・ビューティフル」 1,890円 () 枚	◆「プリンス・オブ・エジプト」 1,880円 () 枚
◆「路上のソリスト」 1,500円 () 枚	◆「ナルニア国物語3」 1,490円 () 枚
◆「大草原の小さな家シーズン1」 4,980円 () 枚	◆書籍「決断する愛」 1,680円 () 冊
◆「大草原の小さな家シーズン2」 4,980円 () 枚	◆「東京物語」 1,000円 () 枚
◆「大草原の小さな家シーズン3」 4,980円 () 枚	◆「トラ・トラ・トラ」 1,490円 () 枚
◆「スパイキッズ」 1,890円 () 枚	◆「グラン・トリノ」 1,500円 () 枚
◆「スパイキッズ2」 1,890円 () 枚	◆「グレイテスト・ゲーム」 1,500円 () 枚
◆「天地創造」 1,490円 () 枚	◆「塩狩峠」 3,129円 () 枚
◆「アイ・アム・レジェンド」 1,500円 () 枚	◆「ドリームズ・カム・トゥルー」 1,480円 () 枚
◆「サムソンとデリラ」 500円 () 枚	◆「十戒」 2,480円 () 枚
◆「若草物語」 500円 () 枚	◆「ザ・ウォーカー」 2,940円 () 枚
◆「偉大な生涯の物語」 1,990円 () 枚	◆「トゥルーマンショー」 1,500円 () 枚
◆「バグズライフ」 1,890円 () 枚	◆「素晴らしき哉、人生」 500円 () 枚
◆「ナルニア国物語 第1章」 1,890円 () 枚	◆「名犬ラッシー」 500円 () 枚
◆「炎のランナー」 1,480円 () 枚	◆「クオ・ヴァディス」 500円 () 枚
◆「フェイスング ザ ジャイアント」 1,480円 () 枚	◆「聖衣」 500円 () 枚
◆「サウンド オブ ミュージック」 1,890円 () 枚	◆「サイモン パーチ」 1,500円 () 枚
◆「パッション」 4,725円 () 枚	◆「剣と十字架」 1,990円 () 枚
◆「レ・ミゼラブル」 1,480円 () 枚	◆「ファインディング・ニモ」 1,890円 () 枚
◆「トイストーリー」 1,890円 () 枚	◆「Mr. インクレディブル」 1,890円 () 枚
◆「トイストーリー2」 1,890円 () 枚	◆「ベン・ハー」 1,500円 () 枚
◆「RV」 1,480円 () 枚	◆「奇跡の人」 1,990円 () 枚
◆「幸せのちから」 1,980円 () 枚	◆「黄昏」 1,500円 () 枚
合計	
	枚
	円

(個人鑑賞用です)(価格はすべて税込) ※5000円未満の注文、または遠隔地の場合、送料(実費)あり。 ※1万円以上のご購入の場合、代引発送となります。
※品切れの際は、少し発送にお時間を頂く可能性があります。また、製造中止の場合、廉価版発売等の場合もありますので、どうぞご了承下さい。

フリガナ お名前	お電話番号
(〒) ご住所	

チア・サマーキャンプ 2012 アンケート Part1 — 大人編 —



たくさんの人と交わり、HSの話
を聞いて良かった。又、毎度、ス
タッフの献身的な働きに感謝しま
す。前回仙台キャンプ時に滝つぼ
にジャンプできなかったの、それ
を達成できて感謝！そして、
次男がLITに参加し、同じく、滝
つぼにジャンプしている姿を見
て、成長したナーと感じました。
丸森のスタッフの伝道の証しを聞
いて、心が熱くなった。(東京
赤津裕治)

よかったです。主の導きがあっ
て、ここまで来られたのだと思
います。時が迫っている中で何を優
先すべきか、とても考えさせられ
た3日間でした。ホームスクーリ
ングをする際に、様々な壁がある
かもしれませんが、主に祈って導
かれていきたいです。また参加し
たいです。(東京 佐野章人)

今回初めて参加いたしました。
昨年からホームスクーリングに導
かれ、迷いながら、悔い改めなが
らの日々でした。このキャンプで、
何が大切なのか、主に従うことが
大切で、そのときに大きな祝福が
与えられることを、皆さんとの交
わりの中で見せていただいた事
が、大きな恵みでした。夜の交
わりタイムも、とても良かったです。
(匿名)

2年ぶり3度目のサマーキャン
プで、既に勝手知ったる場所のは

ずなのですが、それでも、また、
明泉キャンパスの美しさとスタッ
フの皆様の姿勢にとても感動しま
した。LITの頑張りも素晴らしか
ったです。丸森の方々とのお交
わりの中で、主の前に謙遜である
とはどういうことかを新たに知る
ことができ、これまでの自分の姿勢
が間違っていたことがわかり悔い
改めが与えられたことも幸いでし
た。主人はいつも「サマーキャン
プはHSの生きた教材を見られる場
所」と言っているのですが、私も、
子育ての時期にこんな出会いが
与えられたことが本当に感謝で、
来年は、もっとたくさんの方を誘
ってこられたらいいなあ…と今
から考えています。(東京 伊澤恵美)

ポール・ブローマンJr.さん、ダ
ニエル・ファンガーさん、稲葉さ
ん、ピリポさんのメッセージ、主
の御前にへりくだった証詞を聞
いて、とても励まされました。参
加されたホームスクーラーの皆
さん、明泉・丸森の皆さんとの交
わりもとても励まされました。
LITの皆さんの働きにも助けられ、
たのしく思いました。ありがとうございます。
(東京 亀井賢哉)

チア・サマーキャンプでは大変
お世話になりました。4年ぶり4
回目でしたが、また新鮮な楽し
さがありました。前泊が本当に助
かりました。疲れもとれて1日目は

本当に楽でした。2日目の滝壺や
舟下りなど初めての体験で滝壺は
思ったより涼しくて気持ちのいい
ところでした。

久しぶりに啓明小学校や丸森の
施設も見学出来て感謝でした。神
さまの祝福を見せていただいて励
まされました。皆さんとのお交
わりも励まされました。小さなお
子さんたちを抱え、本当によく皆
さん頑張っておられますね。お母
さん方がたくましいなあーと感心
しました。(千葉 井澤満美子)

ストレートな神のみことば、感
謝します!! (匿名希望)

充実した内容で、3日間とても
楽しませていただきました。あり
がとうございました。

スタッフの皆さんのもてなしの
心があふれているのを感じまし
た。5歳の娘にたくさんの初めて
を経験させてあげることができ
て、本当に良かったです。参加さ
せていただき、ありがとうございました。
(匿名希望)

とても良かった。初めて参加し
た水掛け合戦では、とても楽しめ
た。ピリポ先生の話もためになっ
た。河原での水切りも乗船も良か
った。バーベキューもおいしかっ
た。花火最高！子供のころに戻
ったよう。明泉学園、グレープシ
ティ見学で、神様の祝福の実例を
見せていただいた。憐みでイエス

様につながり、キャンプに参加できたこと、心より感謝します。スタッフの方々、LITの方々の働きに感謝します。(東京 馬場洋介・千春)

とても楽しかったです。交わりの時間もとてもよかったです。たくさんの出会いをいただきました。(匿名希望)

まじめな方がたくさんいるのではないかとこわごわ参加しましたが、予想と反して心地良い祝福されたキャンプでした。スタッフの方々のきめ細やかな配慮、素晴らしい施設に感動しました。また来年参加します。楽しいキャンプ、今年の最高の思い出になります。 (山形 山崎こずえ)

とても楽しかったです。初参加でしたが、用心深い子供も楽しんでいました。各場所にお茶も用意して下さい、助かりました。喜んで準備して下さいている丸森の方々、チア・にっぽんの方々に心より心より感謝申し上げます。(匿名希望)

最終日、2時間ばかり皆様と共に過ごせて感謝でした。(匿名希望)

3年ぶりの2回目の参加です。息子の光(高1)がLITにチャレ

ンジできて感謝でした。娘の真実(中1)もティーンエンジャーのプログラムに喜んで参加しました。ホームスクーリングはしていませんが、ホームスクールマインドで子どもたちにしっかりキリストの弟子訓練をしたいと改めて決心しました。(神奈川 吉田真樹)

神様の偉大な愛を感じました。とても良かったです。(栃木 河島美花)

とても楽しかったです。また、みんなで川遊びをしたいと思います。家に帰ったら、聖書の学びを再スタートしたいと思います。(愛知 今中照喜・久美・りか)

良かったです。仕事の宿題を持ってきましたが、途中でどうでもよく感じ、キャンプで仕事をするのを放棄しました。主と共にいる環境に浸ることの幸いを受ける方が良いことだと考えました。“明日は明日が心配すればよい”恵みを受けることに集中することの幸いを思います。(神奈川 藤本泰俊)



て、一から教えていただき、貴重なお時間をありがとうございました。主に心から感謝なキャンプでした。また参加させていただきたいです。(東京 馬場美樹)

ホームスクールを始めて初参加でした。4年前のこのキャンプで、私は変えられてHSに導かれました。この人生のキーポイントとなる場所にまた戻ってこられたことを心から感謝します。川遊びは初めてで、とても良いプランだったと思います。また新しい出逢いを通して、4年前の私に会わせて下さった神様の愛と憐みを感じました。隅から隅までケアが行き届いているキャンプを用意して下さいました。ありがとうございます。(東京 ビショップ倅子)

初めて参加しました。親子共に楽しく過ごした3日間、ありがとうございました。スタッフの皆さん、明泉、LITの皆さんの姿に感動しました。将来、今回面倒を見てもらった3人の子どもたちがLITでお兄さんお姉さんのように奉仕をしてLITの方たちのお子さんたちのお世話ができればいいなと思いました。(宮城 亀田実紀)



今回は初めて参加させていただきました。たくさんのホームスクーラーのお子様を目の当たりにして、この世との違いを明らかに感じました。どなたでも見たらわかると思います！稲葉さんからは、スパイクについ

チア・コンベンション 2012 アンケート Part1 -LIT・子ども編-



【LIT】

LITでの参加は3回目でしたが、自分のたよりなさに毎回気づかされています。チアのスタッフや明泉のみなさんから手伝う心や方法を学びました。このキャンプに少しでも貢献することができてうれしいです。今回はただ手伝ったり友達を作ったりするキャンプではなく、学ぶことが多くあったキャンプでした。

また滝つぼに行きたいです。(佐藤光 16歳)

学べた事がたくさんあった。ナタンさんのBible timeの話が具体的にわかりやすかった。このキャンプに来て、心がリセットされたようでした。ありがとうございます。LITの仕事も沢山あって、ケガもたくさんしましたが、その分すごく祝福されていたみたいでした。スタッフのみなさんの的確な指示で、仕事もとてもやりやすかったです。

来年もずっとこのキャンプを続けてほしいです。(沖田果菜 14歳)

こんかい初めてLITとして参加させて頂いたのですが、とても楽しめたし、勉強にもなりました。明泉幼稚園のスタッフの元で、働かせて頂いたのですが、彼らの全力で仕事に励む姿勢や、他のスタッフとのチームワークなどを見て、感激しました。ぼくはただそれに引っ張ってもらっただけでしたけど、何事にも全力で励む事、どんなにつらい事があっても、くじけず、弱音をはかない事等を覚えま

した。とても良いサマーキャンプでした。ありがとうございました。

来年もまたLITとしてみんなと全力で汗を流して働きたいです。(田中喬士 14歳)

すごく良かった!(井澤輝 13歳)

すごく楽しく過ごせました。友達もいっぱいできたし、LIT達と一緒に働くのが、すごく良かったです。仕事も早く終わったし、仕事の中から楽しさが見つけられました。みんなと一緒にいるのが、嬉しいです。来年もまた来たいです。またWater Fightがしたいです。(クラウディア Ch. 16歳)

今回はLITとして、サマーキャンプに参加させて頂きました。それで、いろいろな仕事の体験をできて、とってもうれしかったです。

明泉では、テラス掃きや、トイレ掃除等をやらせてもらいましたが、明泉の人たちの大変さがわかって驚きました。遊ぶための行事では、滝つぼジャンプや、パーベキューが、一番良かったです。とっても感謝します。

来年は滝つぼで、今回跳んだところよりも、もっと上の方から遊びたいと思いました。それから来年は、もっと積極的に、自分から喜んで仕事をもらいたいと思いました。(鍵谷蒼空 13歳)

【子ども】

とても良かったです。川遊びが一番良かったです。すべり台

もたのしかった。花火も楽しかった。(林谷桃夏 5歳)

はじめて参加して楽しかった。いろんなことができて、よかった。またサマーキャンプに来たい。(湯田千夏 15歳)

楽しかったです。また来年も今年とおなじことをしたいです。(匿名)

すごく楽しかった!(菅原沙愛 10歳)

ウォーターファイトやスイカわり、Tシャツぞめ、乗馬、あぶくま川、けいどろ、サッカーなどの遊びができて楽しかったです。又、あぶくま川で石なげがうまくなったり、ウォーターファイトで水いっぱいかけられたり、かけたりし、遊びまくったことは、今まで参加した4回のキャンプの中で一番うれしかったです。神様とチアのみなさんに感しゃしています。

来年もあぶくま川で遊びたいです。また、明泉に宿泊したいです。来年もけいどろをしたいです。(亀井義和喜 10歳)

ものすごく楽しかった。猫ちゃんもかわいかった。すべり台もたのしかった。LITの人もやさしかったです。

来年は、できなかったことをあきらめないでやりたい。(篠崎桜子 11歳)

♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

一昨日の教会セルでの「親と子のコミュニケーション」の読書会ですが、無事に終了しました。私は妙に緊張していたのですが、皆様和気あいあいと、日頃の子どもの様子などもざっくばらんに話せたので、とても良かったです。

これから本を読み進めていくうちにそれぞれが神様からの語りかけを聞けたらいいかな、と思います。続けて学びましょうという事にもなりましたので、感謝です。お祈り本当にありがとうございました！(Aさん)

7月に東北の地に引っ越しました。「クリスチャンホームです！」と皆さんにしっかりお伝えするためにも、洗礼を受けてから移ったらどうかと年配の方にお勧めされ、主人が7月1日に受洗しました。7歳と5歳の子どもたちも一緒に受洗。ホームスクーリングをしていなかったら、主人と子どもたちの信仰告白、受洗もなかったと思い、心から感謝しています。(Bさん)

清野奏(せいの・かなで)と申します。5月19日生まれです。よろしくお願いたします。
(長野 清野基・百合子)



うめりん
けいごまはる

これまでのホームスクーリング15年間はいろいろありましたが、ここまで続けてくるのにチアの存在は本当に大きかったです。この場をかりて感謝します。(Cさん)

この夏は、チア・キャンプで丸森に皆様がいらしてくださり、お逢いできましたことを大変喜び、感謝いたしました。来年のサマーキャンプも是非いらして頂けることを願っております!!

(Dさん)

医療法人社団 マリア・クリニック

内科・小児科

〒263-0043

千葉市稲毛区小仲台6-19-19 Myビル

Tel: (043) 287-2624 Fax: (043) 287-2610

<http://mariyaclinic.com/>

柏崎良子院長著

低血糖症と精神疾患治療の手引
第3版販売中

問い合わせ：株式会社ヨーゼフ



株式会社 ヨーゼフ

柏崎良子・柏崎久雄共著

神のデザインによる医療
絶賛販売中

問い合わせ：株式会社ヨーゼフ

Tel: (043) 207-6035

FAX: (043) 207-6036

メール: info@yozeph.com

<http://yozeph.com>



慶應義塾大学経済学部 赤林・大垣教授から 「世界観の経済行動への影響」研究に 御協力依頼です!

白馬セミナー2012の参加者の皆さんに、私どもの研究へのご協力をお願いいたします。ご協力いただける方にはアンケートを実施し、さらにご希望の方には親子でゲーム式実験に参加していただきます。それぞれ協力謝金をお支払いします。アンケートと実験結果は研究目的以外には使用しません。昨年の白馬セミナーでは多くの方にご参加いただき、心から感謝しています。今年も、皆さんのご参加をお待ちしています。詳細は白馬セミナー参加者の方に郵送いたします。

Keio University



お問い合わせは、慶應義塾大学 大垣研究室

メール: mogaki@econ.keio.ac.jp 電話: 03-5418-6403

赤林英夫 慶應義塾大学経済学部 教授
大垣昌夫 慶應義塾大学経済学部 教授

ジャスミンちゃん和多真恵ちゃんのお祈りの課題 続報

皆さんにお祈りいただいているジャスミンちゃん、多真恵ちゃんの続報です。井上さんの突然のお知らせも届きました。どうぞ、お祈りください（詳細はwww.cheajapan.com）。

8月28日 ヤング・よりこさんより

ハレルヤ。皆様の尊いお祈りに神様が答えて下さいました。約60日あまり、昏睡状態で意識不明だったジャスミンは、意識を回復し、日曜日に約10週間居た集中治療室から普通病棟に移りました。これからは脳炎等の薬を減らして、経過を見ながらリハビリに集中します。意識もあり、話もできるようになっても60日以上も意識不明だったので、体が中々思うように動かず、何をすることも補助が必要です。

尊いお祈りを感謝します。どうぞ皆さんに感謝の気持ちを伝えて下さい。また完治する様に続けてお祈りくだされば感謝です。

9月17日 よりこさんより

ジャスミンの為に長い間お祈りをありがとうございます。ここ数週間集中リハビリを受け、歩行器なしで歩けるように間でなりました。今週の金曜日に退院となり、3ヶ月ぶりに家に帰れる事になりました。体の回復は早いのですが、脳の回復には時間がかかりそうです。家に帰っても週3回通院して続けてリハビリを受けます。これから家族みんなで見守りながら、ゆっくりゆっくりジャスミンと共に歩いていきます。

神様の憐れみとしか言いようがありません。沢山の人の祈りに神様が答えてくださいました。言葉に言い表す事の出来ない感謝の気持ちでいっぱいです。ジャスミンがこれから主を畏れ、礼拝し、そして主が自分に何をしてくださったかを証して行く事が出来るようにというのが私の今の祈りです。

私たち家族の事を覚えてくださり、祈って下さっている事を感謝します。チアの皆さんにもよろしくお伝えください。

(返信：稲葉より)

ハレルヤ！ 良かったですね！ うれしい報告、感謝です。チアのみみんなも喜んでます。脳へのダメージあるんですね。是非、祈ります。チアのみみんなのためにも、どうぞ、祈ってください。

9月11日 (藤本博樹さんより)

私は今、仕事の為アメリカに出張中です。毎日多真恵のことが気になっていますが主に祈っています。

妻から連絡があり、多真恵は全く体の動きがありません。病院に報告したら、「意識は無いでしょう。苦しみも無いと思います。ミルクも与えなくていい」と言われました。多真恵はもう時間の問題かと思えます。でも神様はこのような中でも一瞬にして癒せる方です

ただ主を信じて。

9月13日 (由美さんより)

(文中の30台とは、酸素濃度の値。100が正常で90台だと大人はちょっと息苦しいという感じ。30台まで下がると自力ではなかなか上がれないのに、奇跡です。)

今朝いったん30台まで下がりましたが、今びっくりする事に上がってきて60台あります。ミルクを中断したので、いったん脱水状態になり、それがかえって良い方に働いたのかな？ 先ほどパパとも相談して、様子をみながらミルクをゆっくり始めてみたところです。

9月14日 (由美さんより)

お祈り本当にありがとうございます。多真はまだ頑張っています。朝までずっと、落ち着いた状態だったので、病院の先生とも相談して、今朝ミルク注入を開始しました。今のところ、低いながらも落ち着いた状態を維持しています。本当に神様が多真ちゃんを生かして、守ってくださっているのがわかります。皆様の祈りの力強さも感じます。本当にありがとう。

9月15日 (由美さんより)

夕方から無呼吸発作が何度もあり、あぶない状態が続いています。

9月15日 (博樹さん)

今も神様の御手の中で生かされています。私達は出来る限りのことは全て行ってきました。昨日から呼吸が頻繁に止まり、今日は更に呼吸が止まっています。何度も蘇生を繰り返していますが、私達も蘇生することが多真恵を苦しめているのではないのかと思い、神様に祈り求めました。そして神様に示されたのが、もうあなたがたは悩むことなく、妻の労苦も知っている、あなたの子を私が見ると示されました。

その上で今日の午後から呼吸は数えきれないほど停止していますが一度も蘇生をしていないのに自力で呼吸して戻しています。神様の力が働きかけています。私達も信じられず驚いています。神様の力は人間の想像を超えています。もう全て神様に委ねています。これによって今までのしかかっていた私自身の重荷を神様を取り除いてくれました。

あとは神様の領域で多真恵が天に召されるか完全に癒やされるかをその日を待ち望んでいます。

長野県のチア・メンバー、井上 博さん(42)が、7月29日、交通事故で亡くなられたと突然のお知らせをいただきました。美砂さん、3人の子どもたち、ご親族の皆さんの上に、神さまの慰めがありますようにお祈りください。

チア・にっぽんカレンダー

- チア・オリンピック
10月1日(月) 9:00~16:30
台東リバーサイドスポーツセンター(東京・台東区)
- 白馬セミナー
11月22日(木)-24日(土)
主講師 デービス&レイチェル・カーマン夫妻
(アポロジア教育出版代表)
ジョイス・イノウエさん
(クリスチャン教育セラピー代表)
◆ホテル・グリーンプラザ白馬(長野)
- チアにっぽん関東ミニ学習会(予定)
2013年2月5日(火) 10時30分~15時30分
同年7月12日(金) 10時30分~15時30分
◆国立オリンピック記念青少年総合センター
(代々木 小田急線参宮橋駅7分)

6月会計

収入	
献金	1,192,290
書籍・教科書	409,230
会費	160,000
広告	375,951
DVD/CD、ビデオ等	266,356
その他	228,356
<hr/>	
2,632,478	
支出	
事務局経費	1,134,616
通信運搬費	102,028
交通費	97,070
印刷費	1,413,733
出版・DVDプロジェクト	121,926
<hr/>	
2,869,373	
<hr/>	
残高	-236,895
前期繰越	431,819
翌期繰越	194,924

☆尊い献金、会費、義捐金の送金を、心から感謝いたします。

■CHEA HOPEバスケット

- 9月25日(火) 13時~17時
◆横浜ラポール大会議室
ポジション別練習、紅白戦を予定! 12時45分に集合。
- 10月29日(月) 13時~17時
◆横浜ラポール大会議室
幼児から低学年にむけての特別メニューを考え中です。
12時45分に集合。
(詳細はチアHPへ。www.cheajapan.com)

第5回みことば習字コンクール 幼児から大人まで、 作品大募集!!

- 締め切り: 10月10日
- 展示会 : 10月24日
代々木オリンピックセンター
(なんでも発表会も同時開催)
11月22~24日
白馬セミナー会場
- 課題等詳細は上原さんまで。
電話 090-6178-2840
email: afruitfulvine.128@nifty.com
- 主催: 八丁習字クラブ

CSS (通信制) & GrapeSEED オンラインクラスのご案内



学力、実力、資格取得をサポート。学習塾とは違い、聖書に基づく、人格的な育成をヘルプします。通信制もスタートし、全国のホームスクーラーをサポートします!

GrapeSEEDオンラインクラスも充実。オンラインの良さは、GSクラスで15-30人対象で行われているレッスンが、3人以下の少人数で、全国、どこでも受けられる点です。実際に、オンラインクラスで先生と一緒に学ぶことで新鮮に、また、発音・リズム矯正をしながら、効果的に進めることができます。詳しくは、どうぞ、CSS事務局にお問い合わせください(TEL 03-5300-0820)。

☆白馬セミナーにて、GrapeSEED入門&フォロークラスあり。このセッションを受講すると、GSをスタートできます。



CheaJapan

チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103

TEL 042-318-1807

メール対応FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

www.cheajapan.com